

山岸光宣 やまがし ひかり ドイツ文學者、文學博士。明治十一年二月八日新潟縣生れ、昭和十八年十月一日歿（八七—一九四二）。明治二十七年東京帝國大學文科大學獨文科卒。四十二年ドイツ留學、のち早稻田大學教授。著書「藝術と藝術家」（大正十一年十一月十日内田老鶴圃）、「最近の獨逸研究」（合著・表現社編、大正十二年一月十八日）、「松堂書店」。「印象より表現へ」（五版、大正十三年六月十八日玄文社）「新演藝叢書」）、「現代の獨逸戯曲」全二冊（増訂改版）第一。大正十二年十月十日、第二。昭和二年八月一日大村書店）、「ゲーテ」（大正十五年五月十五日ワイルス）、「文藝講座・第一卷」（合著・日本放送協會關東支部編、昭和二年四月十二日博 日本ラヂオ協會 文館「ラヂオ講演」）、「獨逸文藝研究」（昭和四年十月五日神谷書店）、「日本演劇史 獨逸文學」（河竹繁俊合著、昭和六年一月）、「二百日本放送協會、北隆館發賣「家庭大講座」）、「獨逸文學概観」（昭和十一年二月）、「八日新潮社」新編「潮文庫」）、「日獨文化講演集・第十一輯」（合著、昭和十二年五月）、「二百日本獨文化協會」等。

